

## 2023年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年12月28日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3089 URL <https://www.technoalpha.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲垣 映磨  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5745-9722  
定時株主総会開催予定日 2024年2月28日 配当支払開始予定日 2024年2月29日  
有価証券報告書提出予定日 2024年2月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年11月期の連結業績(2022年12月1日~2023年11月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期	4,369	2.4	196	△39.6	238	△30.9	166	△27.5
2022年11月期	4,268	35.6	325	154.9	344	90.6	229	102.2

(注) 包括利益 2023年11月期 167百万円(△21.7%) 2022年11月期 214百万円(68.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年11月期	94.14	—	9.5	8.3	4.5
2022年11月期	129.81	—	14.3	12.9	7.6

(参考) 持分法投資損益 2023年11月期 一百万円 2022年11月期 一百万円

潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年11月期	2,968	1,802	60.7	1,020.72
2022年11月期	2,771	1,687	60.9	955.79

(参考) 自己資本 2023年11月期 1,802百万円 2022年11月期 1,687百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年11月期	79	△39	46	657
2022年11月期	247	47	△248	573

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00	52	23.1	3.3
2023年11月期	—	0.00	—	35.00	35.00	61	37.2	3.5
2024年11月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		—	

## 3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日~2024年11月30日)

2024年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年11月期	2,316,000株	2022年11月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	2023年11月期	550,350株	2022年11月期	550,215株
③ 期中平均株式数	2023年11月期	1,765,726株	2022年11月期	1,765,798株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
4. その他	15
(1) 仕入、受注及び販売の状況	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度においては、ロシア・ウクライナ情勢に加えガザ地区においても緊迫した状況が継続しており、今後の動向は依然として不透明です。また、引き続き国内外の金利や為替の動向への注視が必要です。

このような状況のもと、当社グループは、主な課題である営業と技術の連携体制の構築、技術・設計・開発機能の強化および商材開拓力と提案力の強化に取り組んでまいりました。

特にマリン・環境機器事業およびエレクトロニクス事業においては、新たな商材の開拓が順調に進んでおり、また、S I事業およびサイエンス事業においては、エレクトロニクス事業との連携強化が進んでおります。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は4,369,659千円(前連結会計年度比2.4%増)、営業利益は196,415千円(前連結会計年度比39.6%減)、経常利益は238,294千円(前連結会計年度比30.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は166,217千円(前連結会計年度比27.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### ① エレクトロニクス事業

当事業においては、パワー半導体製造装置販売の強化、新商材の育成・強化および当社製装置を含む製造ライン向け装置一式の一括提案・販売の強化に注力しております。当連結会計年度においては、お客様の設備投資の増大傾向が継続しておりますが、円安による仕入価格の上昇により、利益面においては前連結会計年度に比較して低調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は3,040,716千円(前連結会計年度比1.1%減)、営業利益は228,155千円(前連結会計年度比30.8%減)となりました。

#### ② マリン・環境機器事業

当事業においては、巡視船および測量船向けのダビット等に加え、新たな主力商材として、欧州メーカー製船用クレーン等の特殊甲板機器の販売強化に注力しております。これらの船用機器は、受注から納品までの期間が長く、当連結会計年度においては、前連結会計年度までに受注した船用機器を予定通りに販売いたしました。

これらの結果、売上高は379,587千円(前連結会計年度比60.1%増)、営業利益は59,681千円(前連結会計年度比36.6%増)となりました。

#### ③ S I事業

当事業においては、主要ビジネスである国内における試験・計測システム・インテグレーションの強化に注力し、事業の再構築を進めております。当連結会計年度においては、これらの取組みは進みつつあるものの、利益面では低調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は856,208千円(前連結会計年度比12.9%増)、営業利益は13,507千円(前連結会計年度比75.6%減)となりました。

#### ④ サイエンス事業

当事業においては、前連結会計年度までに開拓を進めてきた海外メーカー製理化学機器・ソフトウェアの販売強化に注力しております。当連結会計年度においては、有力な引き合いは増加しつつあるものの、売上・利益ともに低調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は93,146千円(前連結会計年度比53.3%減)、営業損失は15,731千円(前連結会計年度は4,274千円の営業利益)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は2,968,472千円(前連結会計年度末比7.1%増)となりました。

当連結会計年度末における自己資本比率は60.7%(前連結会計年度末比0.2ポイント減)となり、当連結会計年度末における1株当たり純資産額は1,020円72銭となりました。

資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりです。

### ① 資産

当連結会計年度末の総資産は、2,968,472千円(前連結会計年度末比197,276千円の増加)となりました。これは主に、現金及び預金の増加83,677千円および前渡金の増加52,474千円などによる流動資産の増加114,143千円、建設仮勘定の増加54,213千円などによる有形固定資産の増加46,701千円、ならびに無形固定資産の増加21,749千円によるものです。

### ② 負債

当連結会計年度末の負債合計は、1,166,241千円(前連結会計年度末比82,759千円の増加)となりました。これは主に、買掛金の減少90,116千円および1年内返済予定の長期借入金の減少100,000千円などの一方で短期借入金の増加200,000千円およびその他負債の増加84,268千円などによる流動負債の増加62,492千円、ならびに役員退職慰労引当金の増加10,958千円および退職給付に係る負債の増加3,473千円などによる固定負債の増加20,267千円によるものです。

### ③ 純資産

当連結会計年度末における純資産は1,802,231千円(前連結会計年度末比114,517千円の増加)となりました。これは主に、配当金の支払はあったものの、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加113,244千円によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、657,576千円(前連結会計年度末比83,677千円の増加)となりました。

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、79,868千円の収入(前連結会計年度は、247,769千円の収入)となりました。これは、主な支出要因として、売上債権の増加77,135千円および仕入債務の減少90,116千円などがあつた一方で、税金等調整前当期純利益238,048千円を計上したことによるものです。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、39,704千円の支出(前連結会計年度は、47,073千円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出13,344千円および保険積立金の積立による支出11,265千円によるものです。

### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、46,042千円の収入(前連結会計年度は248,755千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払による支出53,004千円の一方で、短期借入金の増加による収入100,000千円によるものです。

## (4) 今後の見通し

連結業績に占める割合が大きいエレクトロニクス事業およびマリン・環境機器事業において、個別案件が大型化する傾向が進んでおります。これらの案件の納入時期が前後することで業績が大きく変動するため、2024年11月期の連結業績予想は、開示しておりません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮して日本基準を採用しております。国際会計基準の適用については、国内外の諸情勢を踏まえ、対応を検討していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	573,899	657,576
受取手形、売掛金及び契約資産	889,768	616,356
電子記録債権	45,567	381,644
商品	585,461	558,281
仕掛品	169,348	123,481
前渡金	37,941	90,415
その他	48,678	37,258
貸倒引当金	△84	△289
流動資産合計	2,350,580	2,464,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	140,788	140,788
減価償却累計額	△92,415	△98,552
建物及び構築物（純額）	48,373	42,236
機械装置及び運搬具	120,453	122,894
減価償却累計額	△67,627	△78,496
機械装置及び運搬具（純額）	52,825	44,398
工具、器具及び備品	44,960	52,789
減価償却累計額	△35,804	△39,083
工具、器具及び備品（純額）	9,156	13,706
土地	83,495	83,495
リース資産	6,890	10,274
減価償却累計額	△6,063	△6,946
リース資産（純額）	826	3,327
建設仮勘定	-	54,213
有形固定資産合計	194,676	241,377
無形固定資産		
その他	8,032	29,781
無形固定資産合計	8,032	29,781
投資その他の資産		
投資有価証券	100,000	100,000
繰延税金資産	52,043	59,518
その他	65,862	73,070
投資その他の資産合計	217,906	232,588
固定資産合計	420,615	503,748
資産合計	2,771,195	2,968,472

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	440,229	350,113
短期借入金	100,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	-
リース債務	894	806
未払法人税等	67,243	35,671
その他	225,565	309,834
流動負債合計	933,933	996,425
固定負債		
リース債務	-	2,915
退職給付に係る負債	61,817	65,291
役員退職慰労引当金	81,799	92,758
繰延税金負債	-	2,909
資産除去債務	3,377	3,387
その他	2,553	2,553
固定負債合計	149,548	169,815
負債合計	1,083,481	1,166,241
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	2,129,422	2,242,666
自己株式	△657,431	△657,488
株主資本合計	1,693,847	1,807,033
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△6,133	△4,802
その他の包括利益累計額合計	△6,133	△4,802
純資産合計	1,687,713	1,802,231
負債純資産合計	2,771,195	2,968,472

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
売上高	4,268,414	4,369,659
売上原価	3,070,838	3,260,381
売上総利益	1,197,576	1,109,277
販売費及び一般管理費	872,533	912,861
営業利益	325,042	196,415
営業外収益		
受取利息	2,816	2,409
受取配当金	1,635	1
為替差益	14,660	805
助成金収入	4,193	33,667
保険返戻金	850	4,682
その他	1,186	646
営業外収益合計	25,341	42,213
営業外費用		
支払利息	402	335
支払手数料	163	-
投資有価証券売却損	4,859	-
その他	1	-
営業外費用合計	5,426	335
経常利益	344,957	238,294
特別利益		
貸倒引当金戻入額	84	-
特別利益合計	84	-
特別損失		
固定資産除却損	94	245
特別損失合計	94	245
税金等調整前当期純利益	344,947	238,048
法人税、住民税及び事業税	103,344	76,984
法人税等調整額	12,377	△5,153
法人税等合計	115,721	71,831
当期純利益	229,226	166,217
親会社株主に帰属する当期純利益	229,226	166,217



連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
当期純利益	229,226	166,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,028	-
繰延ヘッジ損益	△17,228	1,331
その他の包括利益合計	△15,199	1,331
包括利益	214,026	167,548
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	214,026	167,548
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,210	121,646	1,947,873	△657,398	1,512,330
当期変動額					
剰余金の配当			△47,677		△47,677
親会社株主に帰属する当期純利益			229,226		229,226
自己株式の取得				△32	△32
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	181,549	△32	181,516
当期末残高	100,210	121,646	2,129,422	△657,431	1,693,847

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△2,028	11,095	9,066	1,521,397
当期変動額				
剰余金の配当				△47,677
親会社株主に帰属する当期純利益				229,226
自己株式の取得				△32
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,028	△17,228	△15,199	△15,199
当期変動額合計	2,028	△17,228	△15,199	166,316
当期末残高	-	△6,133	△6,133	1,687,713

当連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,210	121,646	2,129,422	△657,431	1,693,847
当期変動額					
剰余金の配当			△52,973		△52,973
親会社株主に帰属する当期純利益			166,217		166,217
自己株式の取得				△57	△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	113,244	△57	113,186
当期末残高	100,210	121,646	2,242,666	△657,488	1,807,033

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	-	△6,133	△6,133	1,687,713
当期変動額				
剰余金の配当				△52,973
親会社株主に帰属する当期純利益				166,217
自己株式の取得				△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	1,331	1,331	1,331
当期変動額合計	-	1,331	1,331	114,517
当期末残高	-	△4,802	△4,802	1,802,231

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	344,947	238,048
減価償却費	25,867	25,654
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	205
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,122	10,958
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,846	3,473
受取利息及び受取配当金	△4,451	△2,411
支払利息	402	335
為替差損益 (△は益)	△377	805
保険返戻金	△850	△4,682
固定資産除却損	94	84
売上債権の増減額 (△は増加)	152,883	△77,135
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△361,037	21,288
仕入債務の増減額 (△は減少)	171,636	△90,116
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△36,633	-
未払金の増減額 (△は減少)	17,131	△12,352
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,203	59,567
助成金収入	△1,693	△33,667
その他	38,406	22,712
小計	360,092	162,769
利息及び配当金の受取額	4,050	2,411
利息の支払額	△401	△369
法人税等の支払額	△117,664	△118,609
助成金の受取額	1,693	33,667
営業活動によるキャッシュ・フロー	247,769	79,868
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△47,485	△13,344
無形固定資産の取得による支出	△3,418	△23,289
投資有価証券の売却による収入	101,042	-
保険積立金の積立による支出	△5,586	△11,265
保険積立金の解約による収入	1,501	9,318
貸付金の回収による収入	1,035	△1,816
その他	△17	692
投資活動によるキャッシュ・フロー	47,073	△39,704
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△32	△57
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	100,000
配当金の支払額	△47,545	△53,004
リース債務の返済による支出	△1,177	△894
財務活動によるキャッシュ・フロー	△248,755	46,042
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△2,529
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46,086	83,677
現金及び現金同等物の期首残高	527,812	573,899
現金及び現金同等物の期末残高	573,899	657,576

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,073,685	237,098	758,066	199,565	4,268,414
外部顧客への売上高	3,073,685	237,098	758,066	199,565	4,268,414
セグメント間の 内部売上高又は振替高	253	—	14,316	—	14,569
計	3,073,938	237,098	772,382	199,565	4,282,984
セグメント利益	329,769	43,697	55,269	4,274	433,011

当連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,040,716	379,587	856,208	93,146	4,369,659
外部顧客への売上高	3,040,716	379,587	856,208	93,146	4,369,659
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,450	—	7,572	—	12,022
計	3,045,166	379,587	863,781	93,146	4,381,681
セグメント利益	228,155	59,681	13,507	△15,731	285,613

2 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,282,984	4,381,681
セグメント間取引消去	△14,569	△12,022
連結財務諸表の売上高	4,268,414	4,369,659

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	433,011	285,613
全社費用(注)	△107,968	△89,197
連結財務諸表の営業利益	325,042	196,415

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
1株当たり純資産額	955円79銭	1,020円72銭
1株当たり当期純利益	129円81銭	94円14銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	229,226	166,217
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	229,226	166,217
普通株式の期中平均株式数(株)	1,765,798	1,765,726

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
純資産の部の合計額(千円)	1,687,713	1,802,231
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,687,713	1,802,231
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	1,765,785	1,765,650



## 4. その他

## (1) 仕入、受注及び販売の状況

仕入、受注及び販売の実績は、次のとおりです。

## ① 仕入実績

当連結会計年度におけるセグメントごとの仕入実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	2,123,487	△2.4
マリン・環境機器事業	257,114	+36.0
S I 事業	225,729	△31.6
サイエンス事業	58,719	△61.2
合計	2,665,051	△6.4

(注) セグメント間取引については相殺消去しております。

## ② 受注状況

当連結会計年度におけるセグメントごとの受注状況は、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	2,484,820	△30.7	1,119,922	△33.3
マリン・環境機器事業	1,327,289	+111.7	1,591,386	+147.2
S I 事業	586,717	△31.1	238,461	△53.4
サイエンス事業	81,073	△52.3	27,151	△30.8
合計	4,479,901	△14.4	2,976,921	+3.6

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

## ③ 販売実績

当連結会計年度におけるセグメントごとの販売実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	3,040,716	△1.1
マリン・環境機器事業	379,587	+60.1
S I 事業	856,208	+12.9
サイエンス事業	93,146	△53.3
合計	4,369,659	+2.4

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。